PRESS Release

2012 年 5 月 23 日

待った無しの節電対策で需要急増
冷蔵ショーケース専用 LED 棚下照明シリーズ≪棚子ちゃん≫
スーパー、コンビニエンスストアの導入続々

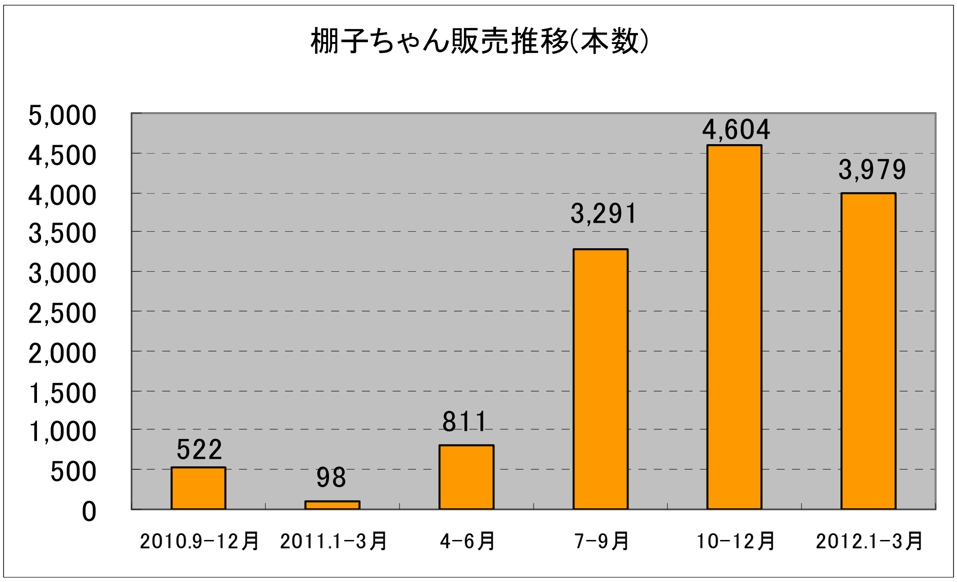
全国的に夏場の節電対策に拍車がかかる中、食品スーパーやコンビニエンスストアといった食品小売り業においては、通常の照明に加え、冷蔵・冷凍ケースにかかる消費電力抑制のための LED 化が急務となっています。

商業施設の建築・内装・設備・メンテナンスを手掛ける㈱ラックランド［本社:東京都新宿区／代表取締役社長:望月圭一郎］が開発した冷蔵ケース用の棚下照明**≪棚子(たなこ)ちゃん≫シリーズ**の需要がここに来てさらに増大、当初の主ターゲットである食品スーパーから、コンビニエンスストアにも広がりを見せてきました。また、全国にチェーンを展開する企業については、今年の電力事情が特に逼迫するとされる関西エリアでも導入が決定するなど、今までの関東中心から西日本へと導入エリアも拡がってきています。

棚子ちゃんシリーズは、食品スーパーを得意分野とする当社が他社に先駆けて開発した自社開発商品です。ケース照明にかかる電気代を約 50%以上削減できる省エネ効果と、食品別に対応する全 30 種類のバリエーションが好評を博し、本格発売から約 1 年間で食品スーパーの棚下照明 1 万本の LED 化を達成いたしました。＜製品詳細は　http://www.luckland.co.jp/servicesolution/tanako.html ＞

最近では顧客以外の製造業からの引き合いも多く、製造技術データベースに登録したところ、4 月末から約 2 週間の間に数十件の問い合わせが寄せられました。今年は下半期でさらに実績を伸ばし、すでに 3 万本以上の販売を見込んでいることから、トータルで 4 万本を達成できる見通しです。

ラックランドでは今後も省エネ・節電対策の要として「棚子ちゃん」を積極的に提案していきます。ベース照明やスポットライトなどには複数の照明専業メーカーの商品から適切なものを提案、適材適所の対応で店舗全体のバランスをとりながらベストの省エネソリューションを実践していきます。

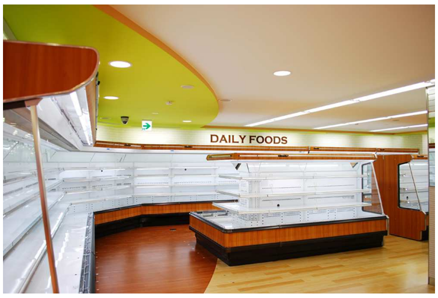


※　昨年の震災後に注目が高まり、夏に向けて食品ｽｰﾊﾟｰでの採用が相次いだ。
今年４月以降にはコンビニでの採用も決定しており、夏期伸び率は前年をさらに上回る勢い。

食品別に30種類のバリエーション！
LEDの演色性を実現！

店舗の省エネを考える上で、食品スーパーなどの生鮮食品を多く扱う企業では、冷ケースに使用する棚下照明にかかる電気代が大きな負担となっています。近年、蛍光灯に比べて省電力な LED の普及が一気に進みましたが、商品の色や鮮度の見え方に大きな影響を及ぼす棚下照明は、従来の LED 照明だと実現が難しいとされてきました。「棚子ちゃん」は、食品別に全 30 種類のバリエーションで食材の“新鮮さ”と“おいしさ”を演出、更に、棚下照明にかかる年間電気代を約 50%以上削減が可能です！

LED 棚下照明「棚子ちゃん」シリーズ
開発・販売元：株式会社 ラックランド
製品問い合わせ先：㈱ラックランド
03-3377-9331　http://www.luckland.co.jp/



導入物件例/食品スーパー

~~~~~~

◆　当プレスリリースに関するお問い合わせ先　◆

① 総務部/広報担当　木鋪（きしく）奈央　TEL 03-3377-9331　fax 03-3377-8716
mail / press@luckland.co.jp

② 制作本部 / LED 製品担当　河野(かわの)　TEL 03-3377-9338
~~~~~~